

わたしから始まる高知の食育

～毎月19日は「食育の日」～



「食」と「命」のつながいと大切さを学ぶ

農林水産課では、毎年市内の小学生を対象に酪農体験・農業体験の支援を行っています。今年度の活動の一部を紹介します。

酪農体験

酪農教育ファームに認定されている円行寺の岡崎牧場で、酪農体験学習を行っています。

親牛への餌やりや子牛への哺乳、心音聴診、ブラッシングなど、牛とのふれあい体験に加え、牧場主さんのお話の中で、食と命の大切さを伝えています。

このような命のつながりに触れることができる食育をこれからも応援していきます。



農業体験

一ツ橋小学校にて農業体験を行いました。10月に3年生がホウレンソウとコマツナの、4年生がダイコンの種を蒔きました。

講師の方からは、作物を育てることの大変さやそれぞれの野菜の特徴、種の蒔き方をお話していただきました。その後、班で協力しながら熱心に種を蒔いていました。

ホウレンソウとコマツナは収穫後給食としていただき、ダイコンは収穫後授業で大根もちにいただいたとのことです。自分たちで心を込めて育てた野菜たちは、特別においしかったことでしょう。

